

第2回

大森の 未来を考える シンポジウム

大森をもっと楽しく、もっと元気な街に

2019

3/24

10:00~13:00

会場：特別養護老人ホーム大森
4階ホール（大森西1丁目）

参加費：無料（定員50名申し込み先着順）

申込先：info@fuboren.net
（メールにて受付）

特別養護老人ホーム大森
03-5471-2701
（電話にて受付）

進行：卯月 盛夫
（早稲田大学教授）

第1部 大森で活躍する団体によるシンポ

10:00~11:40

大森で活躍する団体がそれぞれの地域貢献などを紹介します。

第2部 意見交換とまちづくり交流会

11:50~13:00

地域での団体同士のつながりあいの大切さを深めあいます。

主催：おおもり・まちづくり協議会 後援：おおた区民活動団体連絡会

※ このイベントは大田区地域力応援基金助成事業の一環として開催されます。

パネリストの紹介



戸澤 潤

(地域包括支援センター大森 所長)

平成元年に鹿児島より上京してはや30年、うち後半の20年は「社会福祉法人池上長寿園」で働き、本日に至っております。そこで得た一つの答え「つながりが未来をつくる」の実現に向けて、地域包括支援センター大森の仲間たちとともに今日も明日も大森西を走り続けます。



小宮山 亮

(特別養護老人ホーム大森 施設長)

社会福祉法人池上長寿園が運営する、特別養護老人ホーム大森は平成5年に大森西1丁目に建てられた、介護老人福祉施設です。開設当初から、地域の皆さんと一緒に、地域の高齢福祉に尽力してきました。今後も、地域の一員として、つながりを大切に、地域活動等へ参加していきたいと考えています。



鳥畑 久美枝

(花葬儀 終活トータルサポーター)

2019年2月に池上長寿園より「ボランティア感謝の集い」にて感謝状をいただく等、各介護施設のボランティア活動をはじめ、大田区見守りネットワーク・おおもり語らいの駅の協賛社として、地域活動を中心に会社の方針として、地域貢献活動を進めております。



歌野 美津子

(大森西1丁目長生会 副会長)

大田区には町会が217、長生会(おおよね60歳以上の高齢者で構成→それぞれ名称が違ふ)が158あると言われています。ただ町会と違う点は、大田区や出張所などからの活動要請はなく、ひたすらそれぞれの長生会ごとに活動内容を考えて活動するのが特徴です。私も大森西1丁目長生会には約100人の会員がいて、毎月何らかの取り組みを行っています。高齢者が人生の最終コーナーを元気で「人の役に立って生きる」ことができるよう、毎日をがんばっています。



堀井 美沙

(地域学習教室 いるか代表)

千葉大学教育学部卒。公立小学校の特別支援教室に勤務経験があり、その明るさと発想力で子ども達を魅了しつづける、1児の母。「誰かがいる空間で学ぶ楽しさ」を知ってから成績がぐんと伸びた。ジュニアリーダーなどで培った地縁を活かし、ユニークな特別教室も実施する。豊かな人間関係と学びを広めるため、いるかを主宰。



安達 毅

(大森学園高等学校 教頭)

本校は、この大田区で製菓業を担う若者を育成する為、近隣の工場主の出資により昭和14年に誕生し、今年度で創立80周年を迎えます。「心豊かな技術者を目指して」をスローガンに始まったボランティア活動「おもちゃの病院」「車いす整備」も20年以上継続しており多くの生徒が関わってきました。2005年より普通科を設置し、共学化して10年以上が経過しました。生徒たちはプラスバンド部やチャリレーディング、トーンチャイム等の活動や、ガーデンパーティやふれあいフェスタ、わいわいフェスタ、収穫祭、ハロウィン祭で地域のみなさんと触れ合う活動を行っています。高校生はパワーを期待される行事も多く、特養やこらば大森では会場の設営に関わらせていただき、連合町会や邦西町会などではお神輿を担ぐといった貴重な経験もさせていただきました。地域のみなさんと関りにより生徒たちの成長を実感することが多く感謝しております。



大河内 崇弘

(ナンカ堂大森町店 取締役営業部長)

大森町駅前にて昭和38年より営業しております「ファッションと暮らしのお店、ナンカ堂」です。「婦人・子供・紳士の洋服、肌着、靴下、服飾雑貨、鞆具、インテリア、タオル」を販売致しております。これまで長年、お店にてお客様をお迎えする商売をさせて頂いてきましたが、近年、お声をいただき、お店での待ちの営業から、我々が外向いていくという、「出張販売」をさせて頂いております。現在、池上長寿園さんの、特別養護老人ホーム大森さん、池上さんを始め、NPE大森弥生ハイツさん、和光の園さん、花みずきさん、大森老人ホームさんにて出張販売をさせて頂いております。また、昨年は大森八中にて行われた「シニア子ども元気まつり」にて、お子様に楽しんで頂けるような商品を並べさせて頂きました。まだまだ地域での活動は限定的ではございますが、私共ができる範囲内で地域の皆様が楽しく暮らすお手伝いのできればと思っております。宜しくお願い致します。



関 英一

(関鉄工所 代表取締役大森工場協会副会長)

●おたコマプロジェクトについて
現役町工場職人ともものづくり好きな人がメンバー。大田区町工場製のコマ(大田のお土産 100選認定)をツールにもものづくりと子供、高齢者、地域をつなぎ、ワクワクとパワー、発見を生む活動中。
●ものづくりの楽しさを子供たちに伝えます。
●ものづくりで地域振興に貢献します。
●ものづくりで問題解決のお手伝いをします。
をモットーに子どもコマ大戦、商店街・小学校向けのイベントを実施。
メニューも・タイムトライアル(長回し)・トーナメント戦、町工場体験ワークショップ等盛りだくさん。町工場やものづくりに興味がある人との連携は大歓迎・大募集中!

昨年初開催で大人気だった地域イベントです!!
今年度はあなたも一緒にイベントを盛り上げませんか?
ご参加お待ちしております!!

おおもりシニア&こども元気まつり 2019 ●出展団体およびボランティアを募集しています●

開催日：2019年6月23日(日) 10:00~15:00
会場：大森第八中学校 体育館1・2階、校庭、地域集会所
出展費：1ブース(180cmの机) 2,000円
申込方法：右記アドレスにて受付 info@fuboren.net
昨年度参加実績：730名方が参加
参加対象：大森地域の高齢者および子育て中の親子、どなたでも参加大歓迎
入場無料

主催：おおもり・まちづくり協議会
協力：地域包括支援センター大森 大田区社会福祉協議会
後援：大田区(昨年実績)
説明会：4月11日(木) 午前10時~ 地域包括支援センター大森1階
問合せ：右記アドレス宛まで info@fuboren.net